

2027年3月期 第1四半期 決算説明会資料



2026年8月6日
曙ブレーキ工業株式会社

- 2027年3月期 第1四半期実績
- 添付資料

※2027年3月期 第1四半期連結累計期間(1Q):

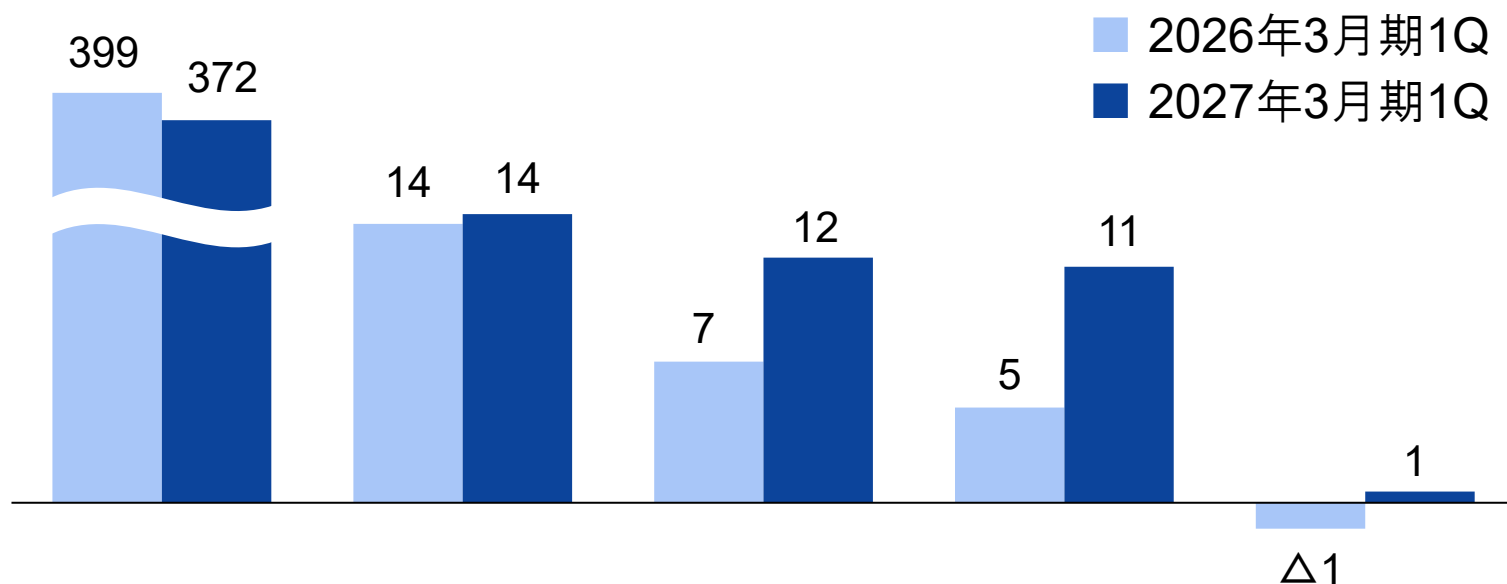
(1)北米・中国・タイ・インドネシア：2026年1月1日～2026年3月31日

(2)日本・欧州：2026年4月1日～2026年6月30日

2027年3月期 第1四半期 実績

第1四半期 連結業績(対前年同期)

単位: 億円



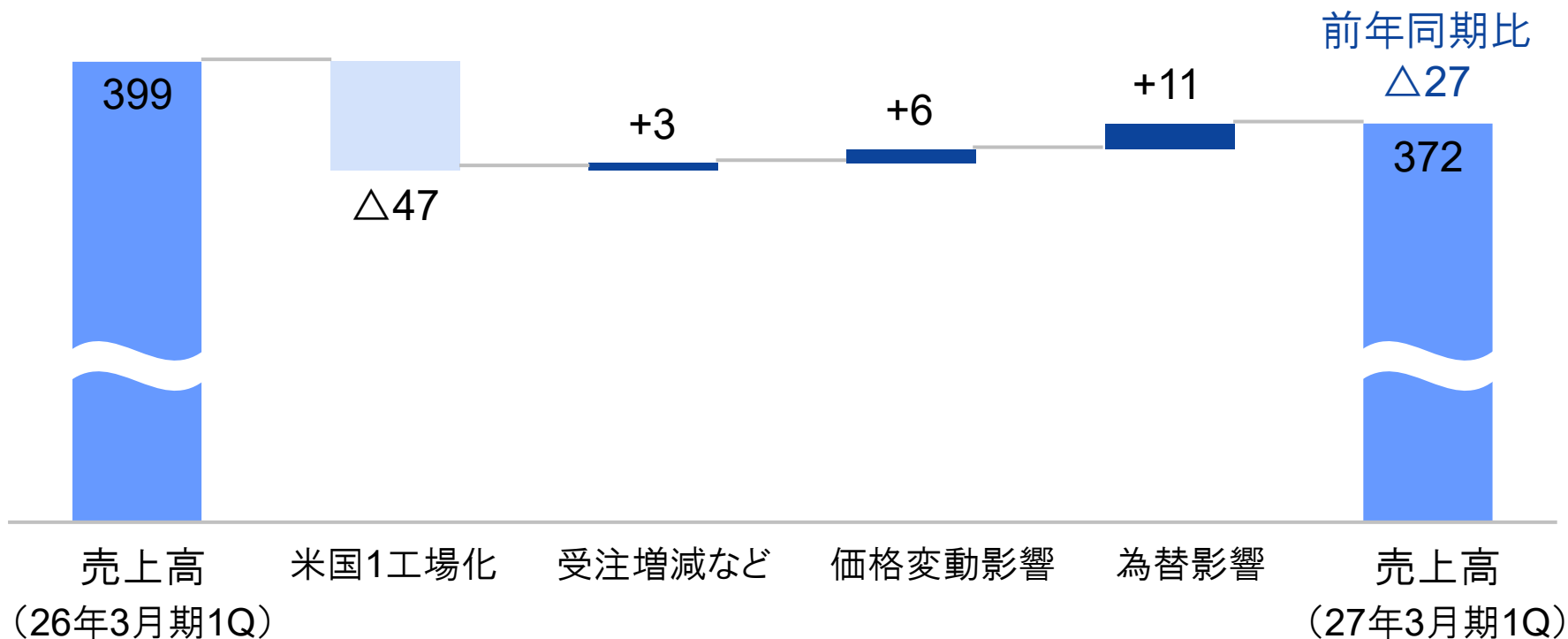
	売上高	営業利益	経常利益	税前三半期純利益* ¹	四半期純利益* ²
2026年3月期1Q	399	14	7	5	△1
2027年3月期1Q	372	14	12	11	1
前年差	△27	0	5	7	2

*¹ 税金等調整前四半期純利益

*² 親会社株主に帰属する四半期純利益

第1四半期 売上高増減分析(対前年同期)

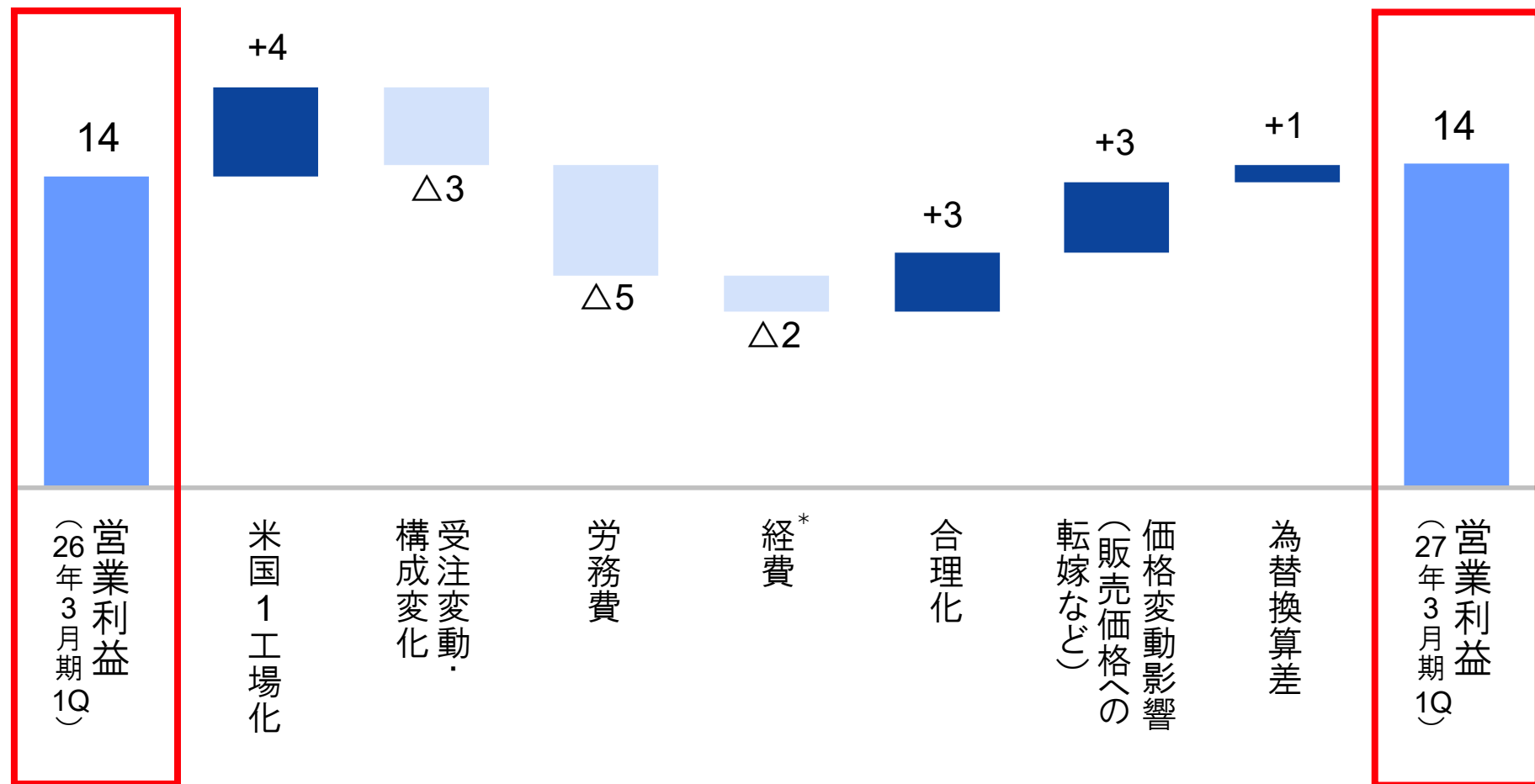
単位: 億円



- 26年3月期1Qに対して、売上高は $\Delta 27$ 億円減収。
- 米国1工場化による生産量減少により $\Delta 47$ 億円。(価格変動・為替影響は含まず)
- 米国以外の地域の受注増減影響は+3億円。

第1四半期 営業利益増減分析(対前年同期)

単位: 億円

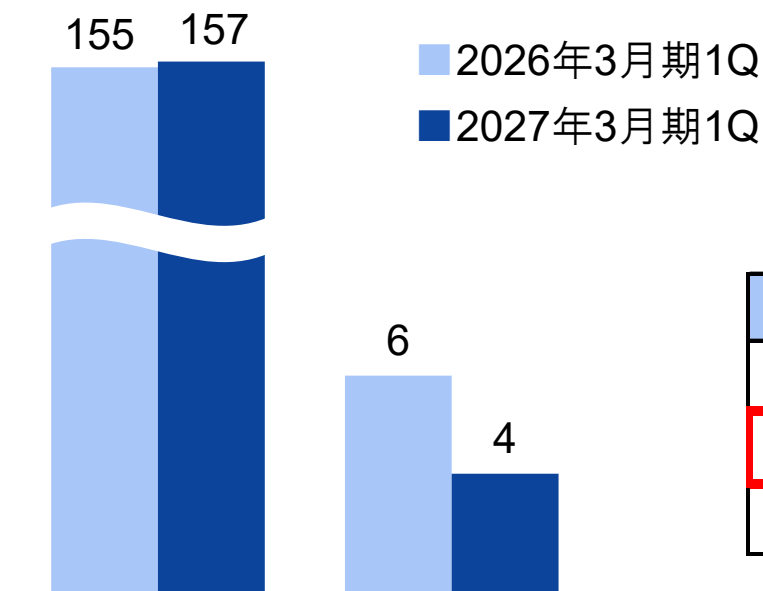


* 開発費及び償却費を含む

第1四半期 地域別業績(対前年同期)

日本

単位: 億円



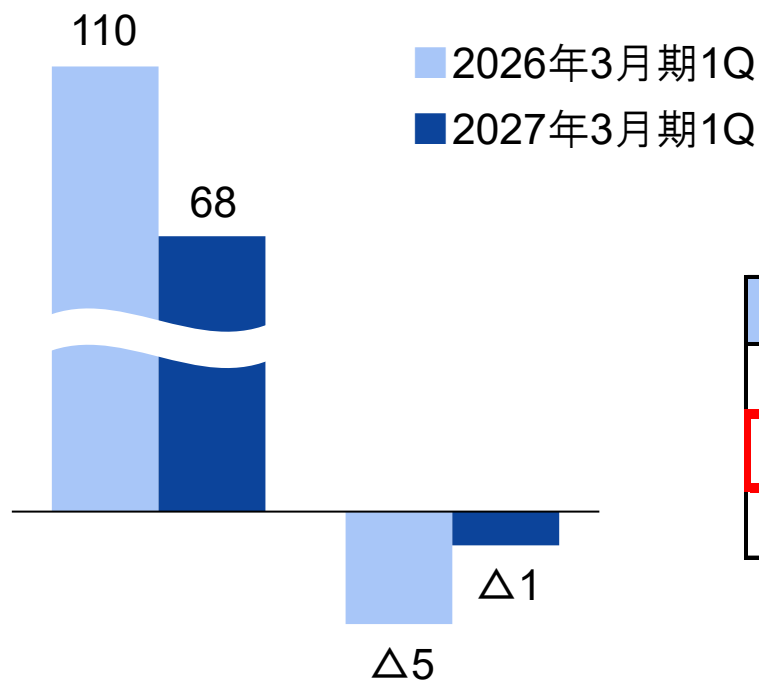
	売上高	営業利益
2026年3月期1Q	155	6
2027年3月期1Q	157	4
前年差	+ 2	△3

- ・ 四輪事業は、一部車種の生産終了や高性能量販車の生産移管による減少があったものの、前期に実施した価格見直し影響の継続や一部完成車メーカー向け製品の受注好調の影響などにより、売上高は増収。
- ・ 補修品は受注が減少し、売上高は減収。
- ・ 産業機械・鉄道車両用製品は、鉄道車両用製品の受注が増加し、売上高は増収。
- ・ 営業利益は、生産性向上などの合理化に努めたものの、補修品の受注減少などの売上構成変化の影響やエネルギーコストの高騰、労務費の増加などにより減益。

第1四半期 地域別業績(対前年同期)

北米(米国)

単位: 億円



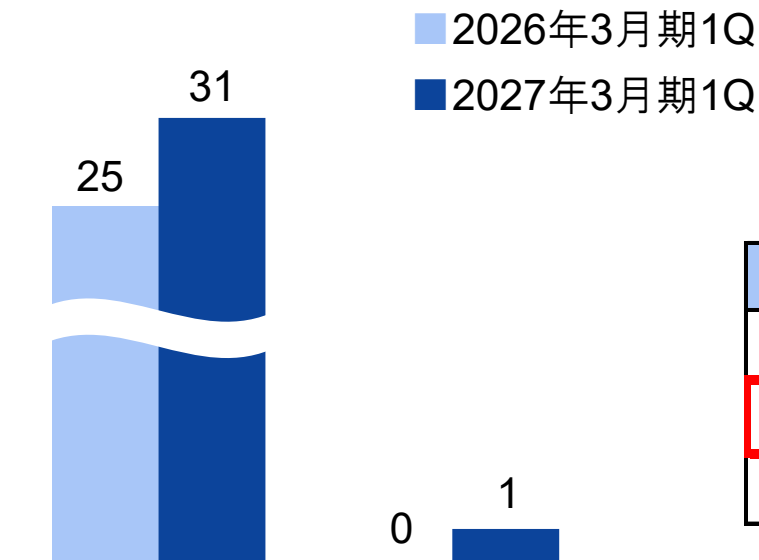
	売上高	営業利益
2026年3月期1Q	110	△5
2027年3月期1Q	68	△1
前年差	△42	+ 4

- 売上高は、米国1工場化による生産量減少の影響などにより減収。
- 営業利益は、1工場化による受注減少の影響はあったものの、人員適正化や経費削減などにより赤字幅が縮小。

第1四半期 地域別業績(対前年同期)

北米(メキシコ)

単位: 億円



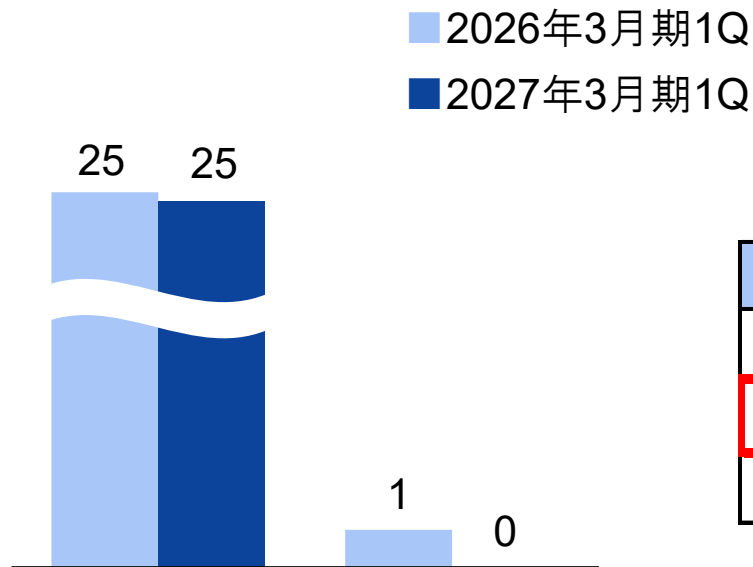
	売上高	営業利益
2026年3月期1Q	25	0
2027年3月期1Q	31	1
前年差	+6	+ 1

- 売上高は、円安の影響や一部車種の受注増加などにより増収。
- 営業利益は、受注増加に加え前期の原材料価格高騰分などを当四半期に回収したことにより増益。
- 北米全体では、売上高は減収となったものの、米国1工場化の効果などもあり営業利益は増益。

第1四半期 地域別業績(対前年同期)

欧州

単位: 億円



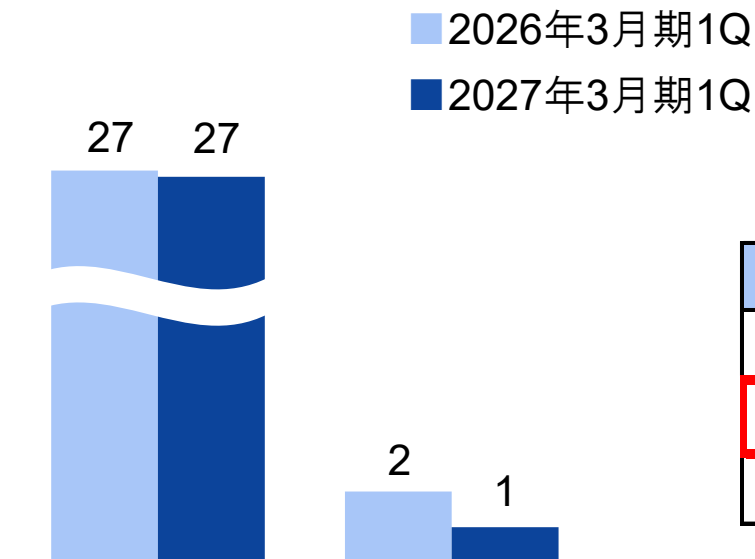
	売上高	営業利益
2026年3月期1Q	25	1
2027年3月期1Q	25	0
前年差	△1	△0

- 売上高は、円安の影響があったものの、一部車種のモデルチェンジによる生産終了や完成車メーカーの生産量減少に伴う受注減少により減収。
- 営業利益は、生産数量減少に応じた人員適正化や経費削減などに努めたことにより前年同期比で同水準。

第1四半期 地域別業績(対前年同期)

中国

単位: 億円



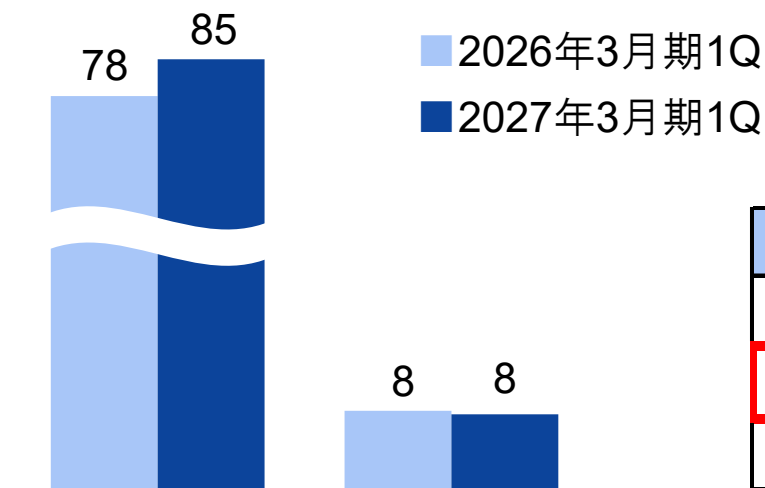
	売上高	営業利益
2026年3月期1Q	27	2
2027年3月期1Q	27	1
前年差	△0	△1

- 売上高は、摩擦材製品の受注増加及び円安による影響があったものの、中国系完成車メーカー向け製品の受注減少があり、前年同期比でわずかに減収。
- 営業利益は、合理化などを進めたものの、中国系完成車メーカー向け製品の受注減少の影響が大きく、減益。

第1四半期 地域別業績(対前年同期)

アセアン(タイ・インドネシア・ベトナム)

単位: 億円



	売上高	営業利益
2026年3月期1Q	78	8
2027年3月期1Q	85	8
前年差	+ 7	△0

タイ

売上高は、一部完成車メーカー向け製品の生産終了による受注減少はあったものの、その他製品の受注増加や円安の影響により増収。営業利益は、受注増加の影響に加え、生産性向上などの合理化により増益。

インドネシア

売上高は、日系完成車メーカーの受注増加や円安の影響により増収。営業利益は、原材料価格などの販売価格への転嫁や生産性向上などの合理化はあったものの、賃金上昇などの労務費の増加や新工場移転に伴う一時費用の発生などにより減益。

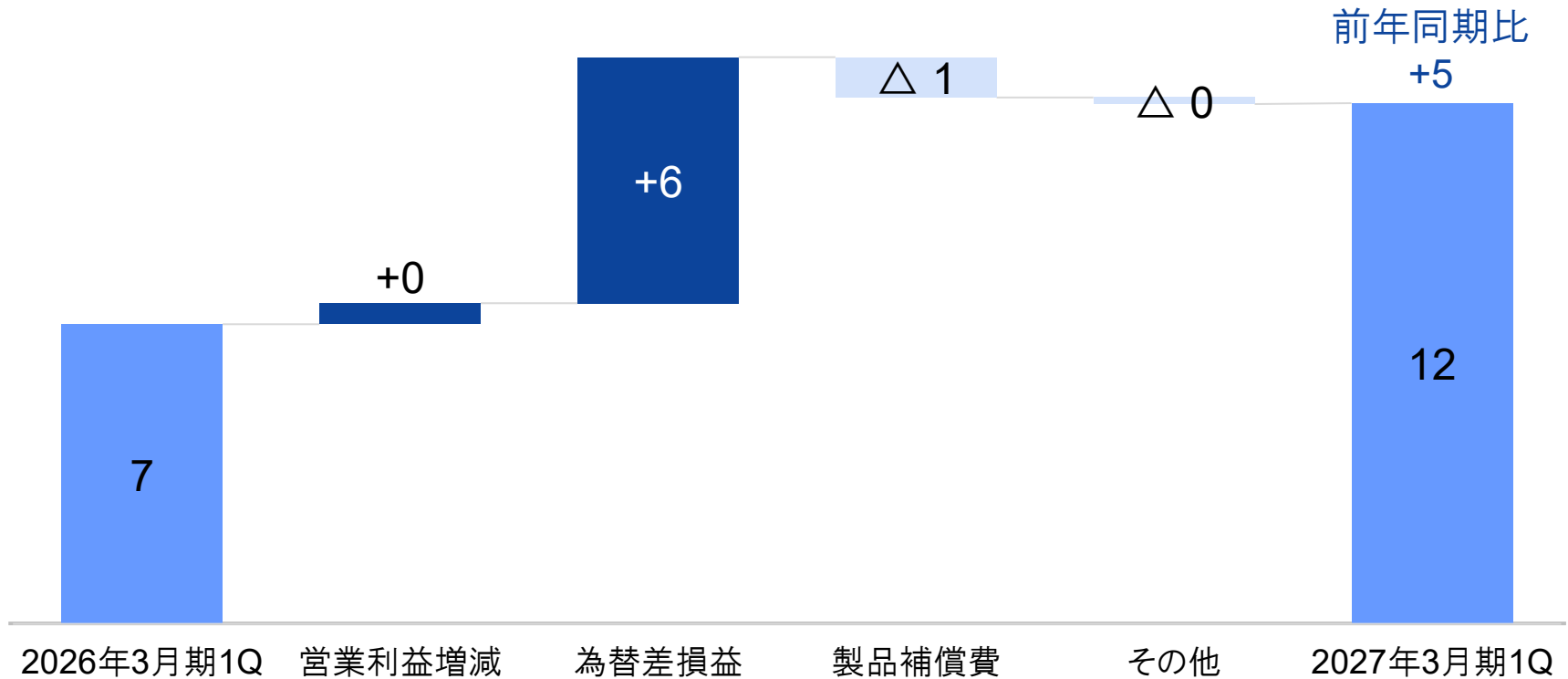
ベトナム

二輪車用製品の受注回復により、増収増益。

アセアン全体では、売上高は増加したものの、インドネシアの新工場移転に伴う費用増加などの影響が大きく、営業利益は前年同期比で同水準。

第1四半期 経常利益増減分析(対前年同期)

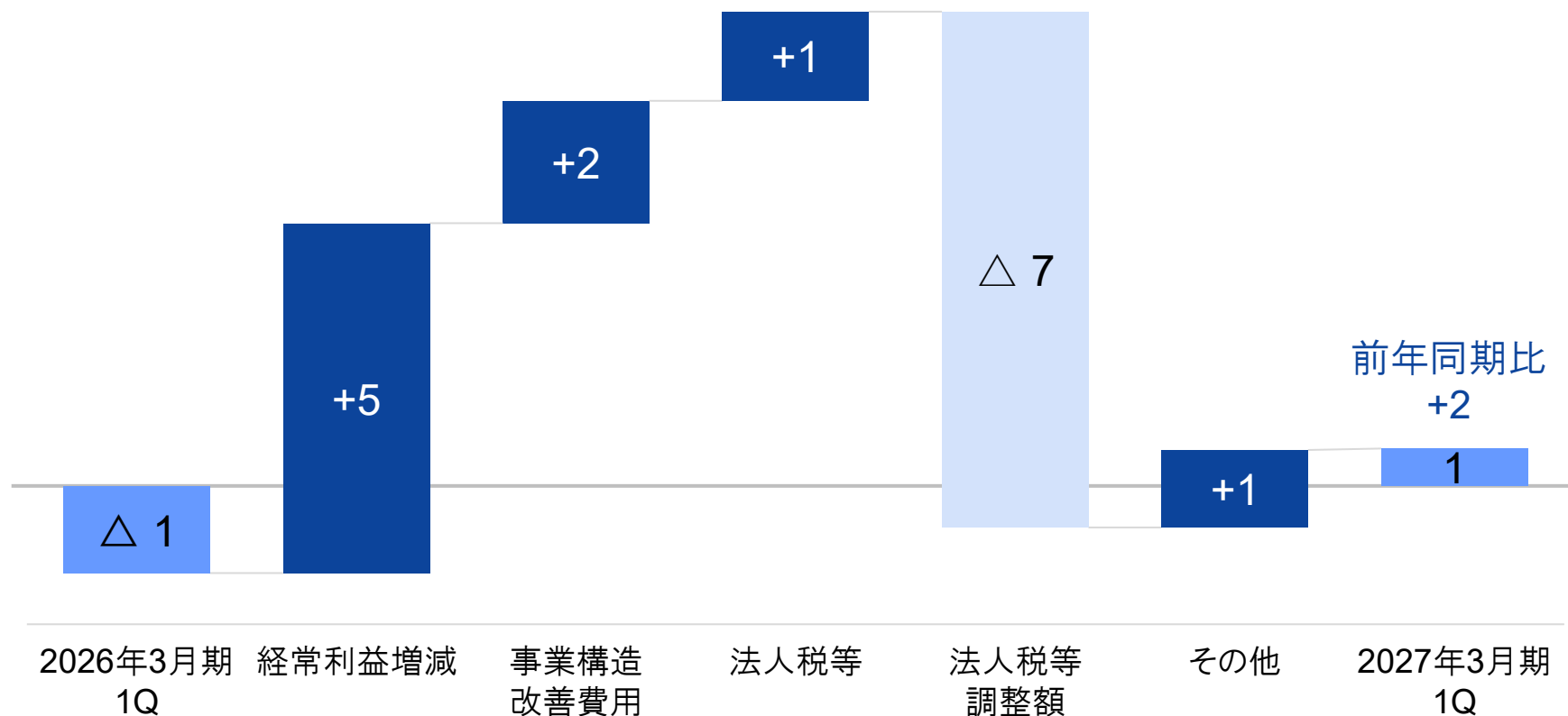
単位: 億円



- 為替差損益($\Delta 3$ 億 $\rightarrow$ +3億): 前四半期は円高に伴う為替差損 $\rightarrow$ 当四半期は円安に伴う為替差益

第1四半期 四半期純利益増減分析(対前年同期)

単位: 億円



- 事業構造改善費用($\Delta 2$ 億 $\rightarrow \Delta 0$ 億): 米国エリザベスタウン工場のOEM生産終了に伴う負担減少。
- 法人税等調整額(2億 $\rightarrow \Delta 5$ 億): 当期連結固有の一時差異による繰延税金負債計上。

連結貸借対照表(対前期末)

資産

	2026/3 期末		2026/6 1Q末
	1,288	+17	1,305
現預金	181	+9	190
売上債権	294	△19	275
棚卸資産	173	+12	186
有形固定資産	483	+6	489
その他	157	+8	165

負債・純資産

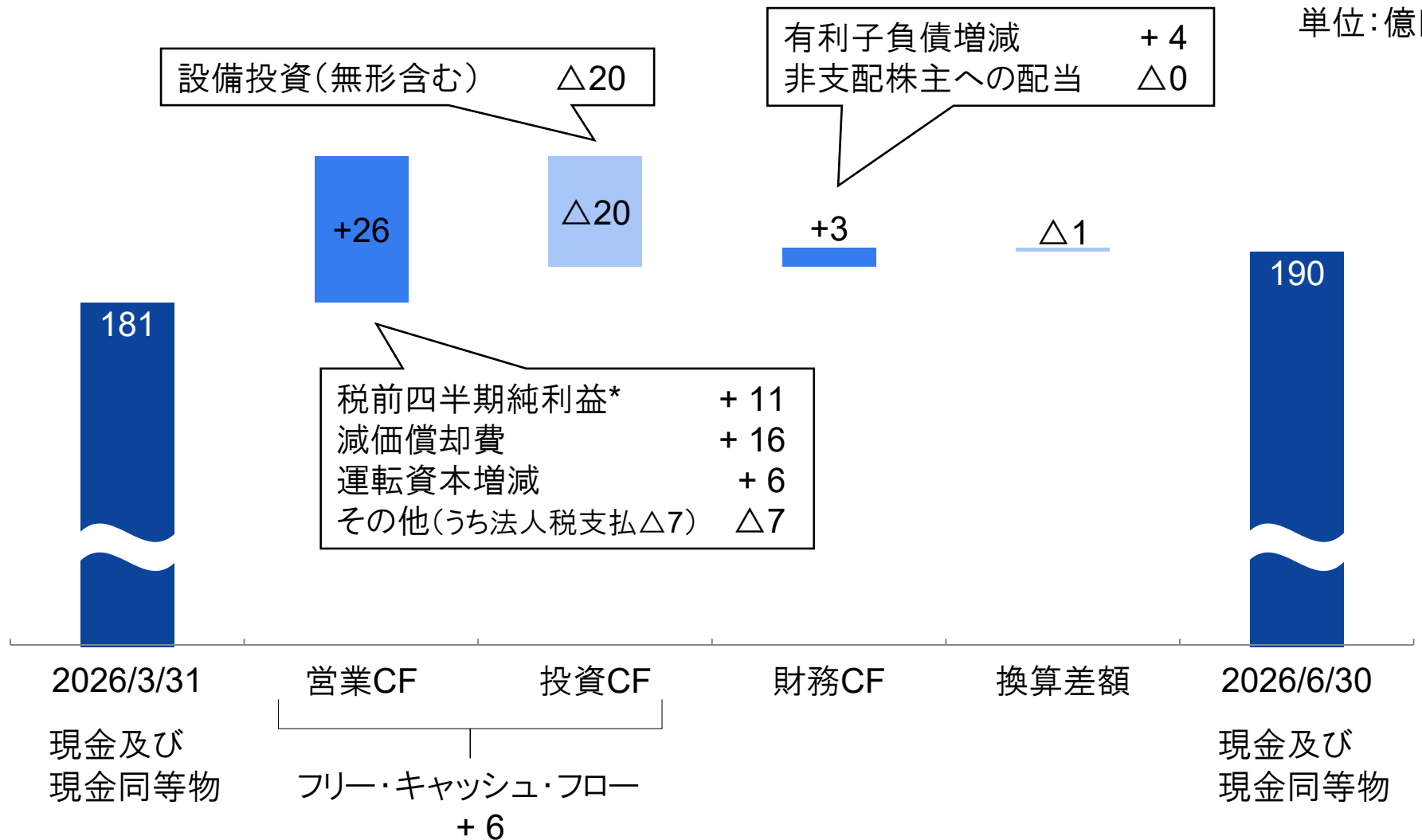
単位: 億円

	2026/3 期末		2026/6 1Q末
	1,288	+17	1,305
仕入債務	163	△4	159
有利子負債	352	+4	356
負債その他	197	+20	218
純資産	576	△4	573
	〔自己資本 505〕		〔自己資本 509〕

	2026年3月期末	2027年3月期1Q末
自己資本比率	39.2%	39.0%
ネットD/Eレシオ	0.34倍	0.33倍

第1四半期 キャッシュ・フロー

単位: 億円



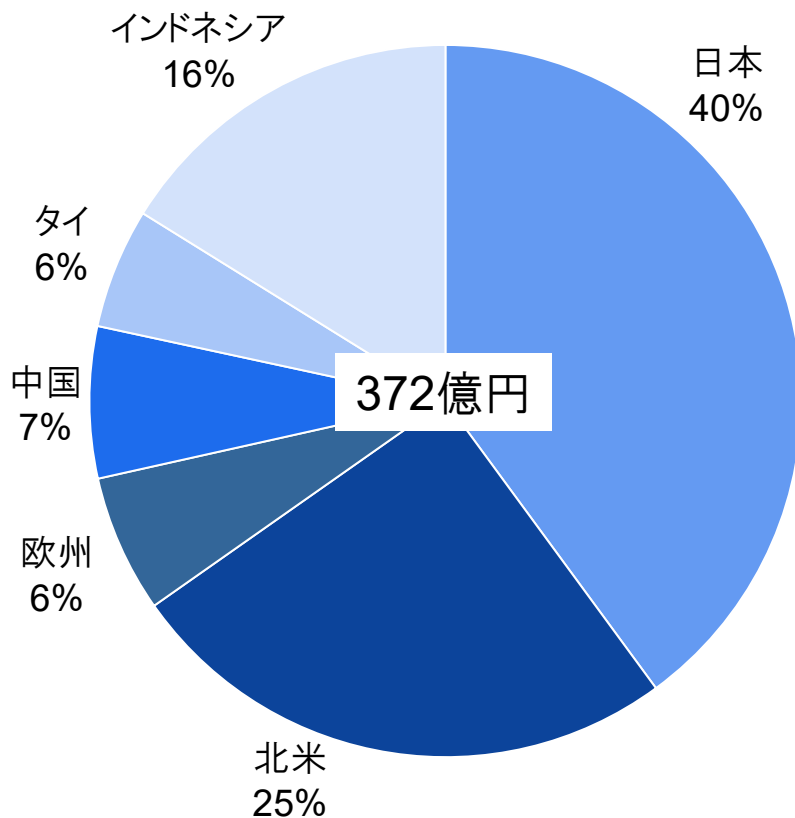
* 税金等調整前四半期純利益

添付資料

第1四半期 地域別売上高

単位: 億円

2027年3月期1Q 実績

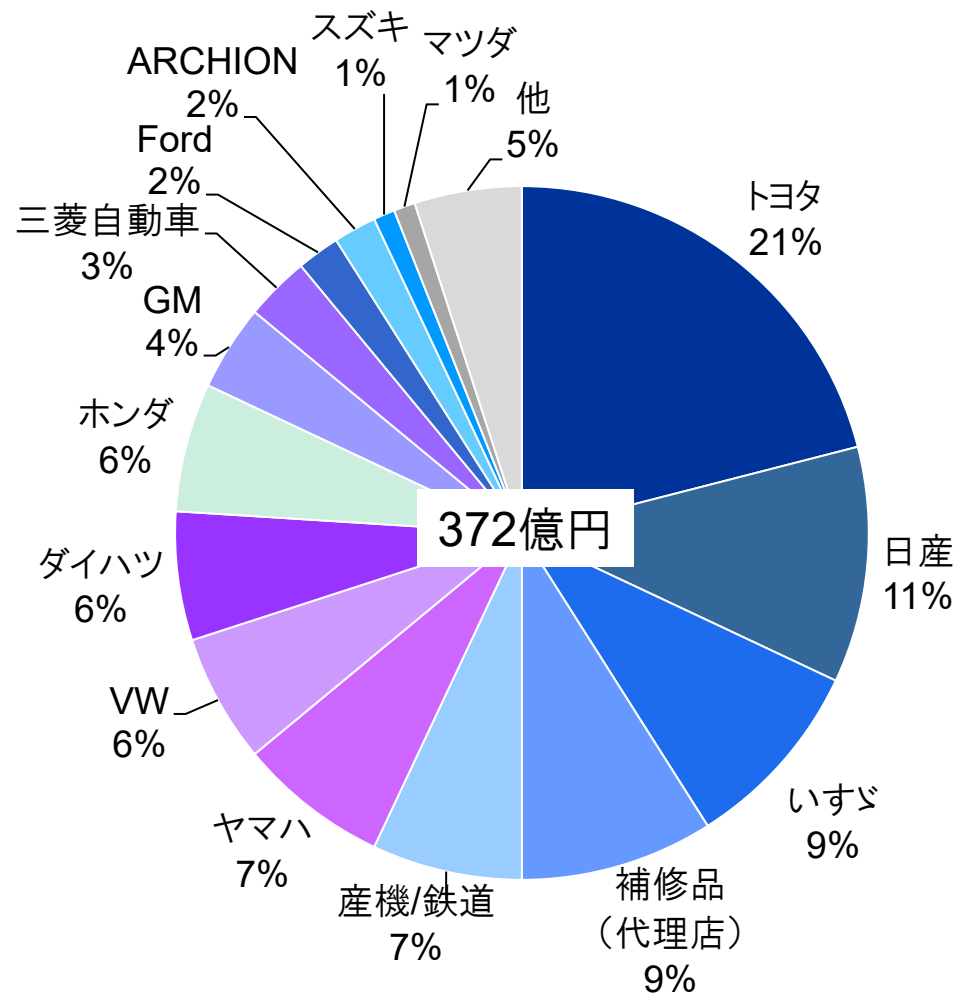


	26年3月期 1Q	27年3月期 1Q	増減率	為替 換算 影響
日本	155	157	+ 1%	—
北米	135	99	△27%	+ 3
欧州	25	25	△2%	+ 3
アジア	105	112	+ 6%	+ 5
中国	27	27	△2%	+ 2
タイ	17	21	+ 26%	+ 2
インドネシア	61	63	+ 5%	+ 1
小計	421	393	△7%	+ 11
連結消去	△22	△21	—	—
合計	399	372	△7%	+ 11

* アジアは、中国、タイ、インドネシアの単純合算

第1四半期 お客様別売上高比率

2027年3月期1Q 実績



	26年3月期 1Q	27年3月期 1Q
トヨタ	21%	21%
日産	10%	11%
いすゞ	8%	9%
補修品(代理店)	8%	9%
産機/鉄道	6%	7%
ヤマハ	6%	7%
VW	6%	6%
ダイハツ	6%	6%
ホンダ	8%	6%
GM	3%	4%
その他	18%	14%
合計	100%	100%

第1四半期 地域別業績(対前年同期)

単位: 億円	売上高				営業利益			
	26年3月期 1Q	27年3月期 1Q	前年差	為替 換算影響	26年3月期 1Q	27年3月期 1Q	前年差	為替 換算影響
日本	155	157	+ 2	—	6	4	△ 3	—
北米	135	99	△ 36	+ 3	△ 5	0	+ 5	+ 0
欧州	25	25	△ 1	+ 3	1	0	△ 0	+ 0
アジア	105	112	+ 7	+ 5	11	9	△ 1	+ 0
中国	27	27	△ 0	+ 2	2	1	△ 1	+ 0
タイ	17	21	+ 4	+ 2	2	3	+ 1	+ 0
インドネシア	61	63	+ 3	+ 1	6	5	△ 2	+ 0
連結消去	△ 22	△ 21	+ 1	—	0	0	+ 0	—
合計	399	372	△ 27	+ 11	14	14	+ 0	+ 1

為替 USD : 151.2⇒156.5、EUR : 165.1⇒186.1、CNY : 20.8⇒22.6、THB : 4.5⇒4.9、IDR : 0.0092⇒0.0093

現地通貨ベース	売上高		
	26年3月期 1Q	27年3月期 1Q	前年差
北米: USD mil.	89	64	△ 26
欧州: EUR mil.	15	13	△ 2
中国: CNY mil.	132	120	△ 13
タイ: THB mil.	380	435	+ 55
インドネシア: IDR bil.	660	683	+ 23

営業利益		
26年3月期 1Q	27年3月期 1Q	前年差
△ 3	0	+ 3
0	0	△ 0
11	6	△ 5
48	71	+ 23
69	50	△ 19

2026年3月期 地域別業績

前年度の四半期ごとの売上高と営業利益

単位: 億円	売上高						営業利益					
	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	通期
日 本	155	161	316	169	163	648	6	12	18	17	10	45
北 米	135	125	260	122	111	493	△5	△9	△14	△9	△9	△32
欧 州	25	19	44	21	26	92	1	△1	△0	0	1	1
アジア	105	107	212	118	122	452	11	8	18	12	10	40
中 国	27	31	58	34	35	127	2	3	5	3	2	11
タイ	17	19	36	20	21	77	2	2	4	3	3	10
インドネシア	61	57	118	64	66	248	6	3	9	5	5	19
連結消去	△22	△22	△44	△20	△20	△84	0	0	0	1	0	2
合計	399	391	789	410	402	1,601	14	9	23	21	11	56

現地通貨ベース	売上高						営業利益					
	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	通期
北米: USD mil.	89	87	176	82	70	329	△3	△6	△9	△6	△6	△21
欧州: EUR mil.	15	11	26	12	14	52	0	△0	△0	0	0	0
中国: CNY mil.	132	155	287	163	157	608	11	14	26	17	11	53
タイ: THB mil.	380	424	805	438	440	1,683	48	43	91	68	53	211
インドネシア: IDR bil.	660	653	1,314	712	704	2,730	69	33	102	61	50	214

業績見込み等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいた予測であり、実際の業績は当社グループを取り巻く経営環境の変化、市場の動向、為替の変動等の様々な要因により、これらの記述とは大きく異なる結果となる可能性がありますことをご承知おきください。